

2020年5月27日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

アンデス開発公社のソーシャルボンドへの投資について ～新型コロナウイルス対策を含む公共医療システムへの貢献～

T & D 保険グループの大同生命保険株式会社（社長：工藤 稔）は、アンデス開発公社（正式名称：Corporación Andina de Fomento、以下「CAF」）が発行するソーシャルボンド（以下「本債券」）への投資を実行いたしました。

本債券は、CAFが本邦の機関投資家向けに初めて私募形式で発行する新型コロナウイルス対策向け債券であり、調達資金は、加盟国（中南米およびカリブ地域諸国）の公共医療システムの構築等に活用されます。

<本債券の概要>

発行体：アンデス開発公社

格付：JCR格付：AA、S&P格付：A+、Fitch格付：A+、Moody's格付：Aa3

償還期間：20年

資金用途：加盟国である中南米およびカリブ地域諸国における、
新型コロナウイルス対策を目的とした公共医療システムの構築等
(医療機器・サービスの供給、医療施設の建設、医薬・ワクチンの研究開発等)

当社は、「T & D 保険グループCSR憲章」に基づき、事業活動を通じて社会的課題の解決に貢献する取組みを進めてまいりました。

資産運用においては、当社が署名している「責任投資原則（PRI）」の考え方や、国連が提唱した持続可能な開発目標である「SDGs」などを踏まえ、環境・社会・企業統治の課題を考慮する「ESG投資」に積極的に取り組んでいます。開発途上地域の経済・社会の開発に資する本件は、こうした取組みの一つです。

引き続き、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成に貢献できるよう努めてまいります。

以 上

(ご参考：CAFについて)

| | |
|---------|---|
| 名 称 | Corporación Andina de Fomento (アンデス開発公社) |
| 組 織 概 要 | 1970年に発足した国際開発金融機関。19カ国(17の中南米およびカリブ地域諸国、スペイン、ポルトガル)と13の民間金融機関が出資。 中南米およびカリブ地域諸国の持続可能な発展と地域統合を目的に、インフラ整備等のプロジェクトへの融資や技術協力等の専門サービスを提供するなど、同地域にて重要な役割を果たす。 |